

名 前

- (1) 健やかな心を育む。( ) やか  
(2) 木綿のハンカチを買う。( )  
(3) 国に税金を才サめる。( ) める  
(4) 海は資源のホウコだ。( )  
(5) 参 → 質  
動 → □ → 質  
↓  
一

1 次の(1)～(4)の傍線部分について、漢字の場合は正しい読みをひらがなで書き、カタカナの場合はそれにあたる漢字を楷書で正しく書きなさい。また、(5)については、□に漢字を一字入れて矢印の方向に読むと、漢字二字の熟語が四つできます。□に入る適切な漢字を楷書で正しく書きなさい。

2

次の1～3の問いに答えなさい。

- 1 次の①～⑤の――線部について、①②の漢字は読み仮名を書きなさい。また、③④⑤のカタカナは漢字に直して書きなさい。
- ① 文集としての体裁を整えることが大事だ。( )  
② 図書館での調べ学習に時間を費やす。( ) やす  
③ 生徒総会では活発なトウギが行われた。( )  
④ 奉仕活動にフルって参加するように呼びかける。( ) って  
⑤ 学校祭で発表する演劇の練習にセンネンした。( )
- 2 次の①②の文について、( )の中のア～エのうち、最も適切なものを、それぞれ一つずつ選んで、記号を書きなさい。
- ① ① ( ) ② ( )  
① 今回の大会での彼の活躍には(ア 目を見張る イ 目を抜く  
ウ 目を配る エ 目を光らす)ものがある。  
② 高校生の兄はインターネットを(ア 以心伝心 イ 十人十色  
ウ 右往左往 エ 自由自在)に使いこなしている。
- 3 次の文章は職場体験の礼状の一部である。「もらい」を、適切な表現に直して書きなさい。( )
- さて、先日は突然のお願いにもかかわらず、貴重なお時間をもらい、ありがとうございました。おかげさまで、陶器づくりの工程や陶器の魅力について知ることができました。